





# 青年会議所とは？

青年会議所（ＪＣ）は「明るい豊かな社会」の実現を同じ理想とし、次代の担い手たる責任感をもった20歳から40歳までの指導者たらんとする青年の団体です。青年は人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく、自由な個人の意志によりその居住する各都市の青年会議所に入会できます。

50余年の歴史をもつ日本の青年会議所運動は、めざましい発展を続けておりますが、現在720の地域に4万余名の会員を擁し、全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所が東京にあります。

全世界に及ぶこの青年運動の中枢は国際青年会議所ですが、112カ所の国及び地域に1000000（国際青年会議所）があり、約27万人の会員が国際的な連携をもって活動しています。

日本青年会議所の事業目標は、「社会と人間の開発」です。その具体的事業としてわれわれは市民社会の一員として、市民の共感を求め社会開発計画による日常活動を展開し、「自由」を基盤とした民主的集団指導能力の開発を推し進めています。さらに日本の独立と民主主義を守り、自由経済体制の確立による豊かな社会を創り出すため、市民運動の先頭に立つて進む団体、それが青年会議所です。

## 札幌青年会議所の軌跡

1951年6月11日

札幌青年会議所設立  
国際親睦のため児童画展を開催  
早慶戦に孤児、母子寮児童60名を招待  
僻地教育助成運動を実施

1960年代

札幌企業パンフレットによる地元企業の紹介  
沖縄、札幌J.C.児童交換  
第17回全国会員大会を主管

1970年代

第1回洋上セミナー実施  
社団法人認可  
国鉄高架推進の提言  
アートパーク構想の提唱  
本田宗一郎氏 吉田忠雄氏講演による  
経営開発シンポジウム開催

1980年代

TV局とタイアップし、臨時行政調査会会長  
土光敏夫氏と行政改革について座談会を実施  
親子で歩くサマーモント道路の実施  
新千歳空港の建設を進展のため  
エアポートフェスティバルを開催  
北海道・米国リリーターシッププログラム

1990年代

ブルーアース宣言  
交響詩「札幌」完成  
企業家育成フォーラム開催  
Jリーグ誘致市民運動  
第55回J.C.世界会議札幌大会開催  
「日本経済再生の戦略」フォーラム開催  
「札幌ランドデザイン提言書」作成  
ウェルカム・ロマンティックパーク  
「光の森」開催

2000年代

「まちづくりフェスタ2008」開催

### \*コミュニティ

計画性を持つようになった、そして業績があがった！  
他業種の人脈、ネットワークができた！  
大好きな仲間と尊敬できる人と出会えました！  
絆をもらえる！

### \*スキルアップ

自分を高めることにより、仕事に活かせる！  
会議の進め方、スケジュール管理がうくなった！  
将来的に勉強になる！  
見識が広がった！  
ロバート議事を会社で参考にしています！

### \*人間的成長

我慢強くなった！  
たくさんの人を見て、その人の良さを自分のものにできること！

一緒に街づくりを  
しましょう。

入会したことで得た「宝」とは？

150名を超える我々仲間の声を聞いてください。